

今月の オススメ! はこれ!



国産
りんごはちみつ

色は赤褐色で、ほどよい酸味にきりりとした味。
アップルパイを食べたような、フルーティな味わいと
香りがお口に入れた後、ふわっと残ります。
ヨーグルトにオススメです。
紅茶に入れてアップルティー風にも◎

120gビン 885円
220gビン 1,620円



御贈答用にも
いかがですか?
ギフト等、スタッフに
お気軽にお尋ね
ください。

発行所 株式会社雅蜂園 〒5900906 大阪府堺市堺区三宝町2-131の1

はちみつ通信

令和2年

11月号

vol. 13

秋の味覚

LET'S TRY!

やってみよう!

大根と柿のなます

POINT

栄養満点の柿とはちみつで、
風邪予防!



余った柿で、一品プラス!

※1才未満の乳児には与えないでください。

●材料(2人分)

- ・大根…100g
- ・柿…40g
- ・塩…小さじ1/2
- ・はちみつ…小さじ2
- ・醸造酢などお好みの酢…小さじ2
- ・だし醤油…少々

大根の皮も柿の皮も入れると
歯応えがあって美味しいですが
柿の皮は渋みがあるので、
お好みで量を調整して下さい

●つくりかた

1. 大根はよく洗って、細切りにして、
塩を混ぜて10分置く。
2. 柿も細切りにする。
3. 1を水分をきって絞る。
4. ボウルに2、3、はちみつとお好みの酢と
だし醤油を入れて混ぜる。
5. 4を器に盛り、完成。

柿には、豊富なビタミンCと、βカロテンが含まれて
います。これらは、お肌の健康を保ったり、かぜの
予防に効果があります。また、マンガンも豊富で強
い抗酸化作用をもっており、老化の原因となる、過
剰な活性酸素を除去するはたらきがあり、シワやた
るみなど、お肌のトラブルに効果があります。
大根は葉酸、ビタミンCが豊富。水分が多く、低カロ
リーでヘルシーです。

雅蜂園の
冬ギフト
対象ギフト送料330円
※北海道・沖縄は除きます。
期間限定! 12月25日(金)まで

ネットでも
注文OK!

毎日スプーン1杯の
はちみつ習慣を

風邪などの予防には
日頃の体調管理がかかせません。
朝・晩ティースプーン1杯のはちみつで
美味しく健康を維持しませんか。



手作り柚子の
はちみつ漬け

ご予約
受付中!!

11月下旬販売開始予定!

雅蜂園HP

はちみつ通信
バックナンバー
こちら→



はちみつ屋

がほうえん



〒590-0906 大阪府堺市堺区三宝町2-131-1

☎072-233-1138

●営業時間 10:00~18:30

●定休日 第2、第4、第5日曜日



gahouen.com



がほうえん



LINE@



Instagram

はちみつ屋
掲示板



遠くの山には残雪があります。集落を見渡せるところまで上って行きます。



全国をまわっていると景色のいい場所も多くあります。その中のひとつ、世界遺産の富山県五箇山にある相倉集落です。この近くでは上質のどちの花のはちみつや、キハダの花のはちみつが採れます。岐阜県にも同じような白川郷があります。実は私、養蜂問屋で働く前に、岐阜で一一緒に働かないか？と社長さんに誘われた時、岐阜はどこも雪深く、合掌造りの家しかないと思っ

はちみつ屋 ほうろうき
社長手記 蜂労記
第12回
「絶景かな…その①」
私は九州から北海道まで、毎年現地へ行きお天気やまわりの花やミツバチを見ながら移動養蜂家や定置養蜂家と共に蜂蜜を厳選し仕入れています。豊作の時や不作の時もあり、1年間に色々楽しいお話があります。さて、今回のお話は…



そしてここで採蜜する時、少し離れたところにしかホテルがないので、出張で唯一豪華な国民宿舎に泊るのも楽しみのひとつ。
(疲れ果ててすぐ寝てしまうので勿体ないですが…)
そんな相倉集落をジョギングしながら散策した時に撮ったクロイバーの花の蜜を吸っているミツバチ。
器用に花の中に頭を突っ込んで蜜を吸っているミツバチを何時間でも見ていられます。

世界遺産を見下ろす(実際には見えないけど)採蜜は記憶に残る一コマになっています。



はちみつ屋スタッフのよもやま話

田んぼシリーズ、最終回。実りの季節となりました。息子が小遣い稼ぎに稲刈りを手伝ってくれました。今年は近隣の田んぼで「うんか」という虫が大発生！被害の少ないうちに、1週間前倒しで稲刈りです。免許をとってイキっている息子が稲刈り機に。やはりあぶなっかしいと思うのか、稲刈り機に乗る孫の後ろをついてまわり、指南する86歳のおじいちゃん。そっちのほうがあぶなっかしい(笑) そんなこんなで無事収穫。今年は天候が無茶苦茶だったので、お米の出来具合が不安でしたが、今年もびっぴかのおいしい新米ができました。STUFF M



養蜂家さん！こんにちは！

当店になくてはならない養蜂家さん
どんな全国各地の養蜂家さんをご紹介

第1回の養蜂家さんは…

和歌山県有田郡
西林養蜂園

西林一彦さん



今回の養蜂家さんは和歌山県有田郡の西林養蜂園さんです。私より少し年上の西林一彦さんはとてもこだわりがあって、いい蜜しか出してくれないんです。それが普通と言えば普通なんですが、天然の農作物なのでいい年も悪い年もあるのですが私には絶対いい物しか出してくれない。だから「今年はないぞ(ないよ)」と言われると1缶ももらえません。でも今年は「え～のん(いいもの)ぎょうさん(たくさん)採れたよって(採れたので)とんにおいでー(取りにおいでー)」と言われた時は最高の蜜を分けてもらえます。なによりイカツイ顔に最高の和歌山弁が好きです。西林さんの採るはちみつは、みかん・はぜ・シコロ(キハダ)・あざみ・シナです。
今年のえ～のんはみかん蜜でした。2021年(令和3年)1月に店頭では量り売りで、サブスクでは定番商品でお届けします。お楽しみに！

